

安藤パラケミー

コロナ禍対応で、除菌用アルコールの発売を開始

安藤パラケミーは、1825年創業の老舗化学品商社で、大手石油メジャーのエクソンモービルやダウ・ケミカルの国内代理店で石油化学製品などを取り扱っている。今年5月からは、新型コロナウイルスの感染拡大に対応した形で、新たに除菌用アルコール製品の販売を開始した。同製品は濃度70～75(wt %)のエタノールをメインに、保湿効果がある植物由来のグリセリンなどが配合されており、速乾性を特長としているほか、手指の消毒時にも優しい使用感を得ることができる。販売は法人を対象としており、出荷単

位は18リットル缶入りに加え、5リットル×2ケース(計10リットル)でも対応している。すでに、大手ゼネコンをはじめ、多くの企業からの注文が相次いでいる。新規の注文は下記の同社ホームページからも受け付けている。

同製品の配合処方・小分け充填は自社でおこなっており、同社では、このような製造機能も保有する商社としての強みも生かし、今後も顧客のニーズを的確に捉えたビジネス展開を加速させていく。

<https://www.anp.co.jp/product/detail/105>